九州大学学術情報リポジトリ
Kyushu University Institutional Repository

投影容量方式タッチパネルの構造及び検出回路に関する研究

慶，奎元

https://doi.org/10.15017/1470609

出版情報：九州大学，2014，博士（工学），課程博士
バージョン：
権利関係：全文ファイル公表済

（様式６－２）

氏　　名	慶　キュ元
論　文　名	投影容量方式タッチパネルの構造及び検出回路に関する研究
論文調査委員	主　査　　九州大学　　教授　　服部　励治 副　査　　九州大学　　教授　　笹田　一郎 副　査　　九州大学ｼｽﾃﾑ情報科学研究院　准教授　金谷　晴一

論　文　審　査　の　結　果　の　要　旨

本論文は大型化・低コスト化に優位な投影容量方式タッチパネルを実現するために、透明電極の単層化とローサイド電流検出回路による新たなタッチパネルを提案し、その有用性を実験によって明確に証明したもので電子デバイス工学および電子回路工学に寄与するところが大きい。よって、博士（工学）の論文に値するものと認める。